



双葉ヶ丘だより

令和2年 11月号
八田中学校

ブロック・学校教育目標 『未来を切り拓く子どもの育成』

めざす生徒像

自ら学び、自ら考え行動する生徒
自分を大切に、人を大切にする生徒
健康でたくましく生きる生徒

感動は人を変える 笑いは人を潤す 夢は人を豊かにする



秋の夜長、読んでいた本で出会った言葉です。これは、『小さな人生論2』(著:藤尾秀昭)という本の中で、児童文学作家の鳩椋十さんの話を紹介した部分に出てくるものです。実にいい言葉だと思うので、もう少し紹介します。

「人間の目は前に向かってついている。前向きに生きるのが人間であることを表象しているかのようである」

「感動は人を変える。笑いは人を潤す。夢は人を豊かにする。そして、感動し、笑い、夢を描くことができるのは、人間だけである。天から授かったこのかけがえのない資質を育み、さらに磨いていくところに、前向きの人生は拓けるのではないだろうか。」

子どもたちは目も心も頭も純粋で柔らかく新鮮です。今この時期にたくさんの体験を通してあらゆる部分を耕し、感動し、笑い、夢を描いてほしいと願っています。

子どもたちの純粋で柔軟な知的好奇心をくすぐり、刺激を与えるのに最もよいと考えられるのが読書です。しかし、このコロナ禍の中で、スマホやTVの配信映像やゲームに夢中になる子どもたちが多くなっています。You tube等ではAIが『この視聴者の好みはこれだ』と決めて、勝手に次の動画へと導いてくれます。一方的に作り手の思う方向に誘導されているのではないのでしょうか。これからの時代、スマホやPCなどのICT機器を活用することは不可欠です。そこから得られる情報を、だれが・なぜ・いつ・どのように・どう使うかについては、すべて個人に任せられます。だからこそ、個人の考えや思いのベース(基礎)となるものをしっかり作っておく必要があります。その期間は、やはり義務教育の期間です。

たとえば、毎月10日は「我が家のノー・メディアデー」とでもして、家族でできることから始めてみてはいかがでしょうか。You tubeやゲームに費やす時間を家族の会話やふれあい、読書の時間に充てていただけたら幸いです。「親子の会話、読書による学びや疑似体験」からたくさんの感動が生まれます。

ご家庭でもぜひ、我が子と過ごす時間の中で、親としての思いをたくさん伝えてください。

11月の学校行事



12	木	PTA合同委員会
15	日	人権学習参観・人権講演会・学級懇談会
16	月	振替休業日(11/15分)
17	火	3年実力テスト
18	水	全市一斉声かけの日
20	金	3年修学旅行(体験ツアー)、2年校外学習
23	月	部活動停止期間(12/1まで)
26	木	諸費引落日
30	月	期末テスト(12/2まで)

12月の学校行事



1	火	期末テスト
2	水	期末テスト
4	金	文化芸術による子供育成事業(影絵観劇)
9	水	生徒会改選
15	火	三者懇談会(18日まで)
17	木	学校評議員会・学校関係者評価委員会
21	月	生徒大会
22	火	キャリア学習(SPトランプ)
24	木	終業式

学校閉校 | 2月28日(月)~1月4日(水)

1月の行事



- 1月 7日(木) 始業式
- 1月 12日(火) あいさつの日
- 1月 22日(金) 英検
- 1月 27日(水) 3年生学年末テスト(29日まで)
- 1月 29日(金) 入学説明会

令和2年度人権擁護啓発ポスターコンクール

京都人権啓発推進会
議が主催する上記のコンクールにおいて、本校1年生小林里緒さんが佳作を受賞しました。



人権学習参観・人権講演会・学級懇談会 11月15日(日)

先日お便りでご案内しました参観、講演会、学級懇談会を下記の予定で開催します。

ご多用とは存じますが、ご来校いただきますようご案内申し上げます。

人権学習授業参観 …13:25~14:15 各教室

人権講演会 …14:25~15:25 体育館

学級懇談会 …15:50~16:40 各教室



人権講演会

演題「じぶん、まる!~ひとりじゃないよ。じぶんでいいよ。~」

講師 にじいりi-Ru(アイル)

田中一步様 近藤孝子様



学校のホームページを開設しています。
行事や連絡事項の確認にご活用ください。

URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/yata-jhs/cms/>

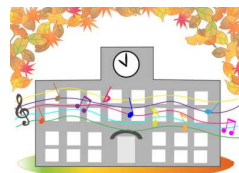


「Yes We Can ～一劇で感動の渦を～」

八田中文化祭 令和2年10月18日

10月18日(日)の文化祭は新型コロナウイルス感染症対策のため、午前中開催とし来賓の方々には招待せず生徒の家族だけを観覧者とするこゝで実施しました。また、当日ご来場の方には、家庭で事前に記入していただいた健康観察カードの提出と手指消毒をして受付を済ませていただく等のご協力をいただきました。オープニングでは、吹奏楽部の力強い演奏。各学年演劇では、1年生はキャストに工夫があり、元気な発表で会場を沸かせました。2年生は、成長を感じさせるテンポのよいセリフ回りで、身近な共感できる学校生活の一場面を表現していました。3年生は大作でしたが、それぞれのキャストの個性まできっちり演じられたレベルの高い発表でした。「演劇の八田中」を確実に継承・発展させてくれました。最後は全校合唱にて感動の渦の中で締めくくりました。マウスシールドを着用しての演技や合唱でしたが、見応え聴き応えのあるものになりました。

参観していただきました皆様ありがとうございました。



頂いた感想より

予想もしなかった新型コロナ感染大流行の昨今、社会も学校も多くの規制と不安が伴う毎日です。生徒の皆様、先生方そんな日常の中、本当にいろいろと工夫されご努力され、心より敬意と感謝申します。

過日の体育祭、そして本日の文化祭、本当に日常のご努力や工夫が沢山感じられ、感動と元気を頂きました。

劇は、学年の成長が確かに実感でき、日々の教育の意味をつくづく感じました。3年生の劇がよかったです。生徒さん達にとっても大きな思い出になるのではと思いました。

吹奏楽の演奏では、それぞれの楽器が奏でる音が美しく、聴き手を惹きつける素晴らしい演奏でした。1年生の演劇では、ベースとなる童話から、いろんな童話のキャラがミックスされ、次の展開を楽しませてくれるストーリーでした。初めて迎える文化祭の演劇で、何もかも一から作り上げていく大変さや難しさを体験したと思いますが、同時にやりきった後の達成感もひとしおだったと思います。

2年生の演劇では、思春期の複雑な今の自分を重ねながらもがき苦しんでいる姿がリアルに表現されていて、等身大の心理描写が見事に演じられていて、素晴らしかったです。時折登場するトリオもコント仕立てで、ストーリーを盛り上げてくれ楽しませてもらいました。

3年生の演劇では、まず渡されたプログラムの紹介のページがカテゴリー別に区切られていて、とても見やすく、あまりの美しい字に感心しました。

演技については、ストーリーの中で現在から過去に行き来する場面も違和感なくスッと入っていき照明や音響、小道具の細かい演出が更に場面を引き立て一人一人の熱い思い(セリフ)が心に響き、感動しました。



一番手、吹奏楽部の「エル・カミーノ・リアル」最高でした。感動しました。序盤の力強さからの皆が音を合わせる入り、素晴らしくそろったと思います！



昨年も感じましたがどの学年もとてもすばらしい演技で感動しました。発声、間のとり方、動き、どこをとっても観客を引きつける魅力あるものでした。そして3年生発表とても素晴らしかったです。」圧巻でした！元気の出る発表ありがとうございました。

